



雲林寺報

第20号

大本山總持寺二祖峨山韶碩禪師650回大遠忌参拜 平成27年10月30日

年頭の御挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに皆様のご繁栄とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

「拈華微笑」(ねんげみしよう) という言葉があります。釈迦が弟子たちに仏法を説いた時、金の蓮をつまんで見せると摩訶迦葉(まかかしよう)だけがその意味を悟り微笑んだ。それをみた釈迦は彼だ黙ってお茶を入れる。父が座ると母が「拈華微笑の仲」ともいうらしいです。

日常生活を振り返ってふと思う。何かを普及させたり言い伝えるには、体得し模範を示す努力が必要。感じ取ったり気が付くには洞察力と先入観のない広い心も必要。いずれも欠ければやがてはささくれ立つてきてしまう。そこへきて道徳を悟りまっとうに整えようとしてもかえって場を荒げることにもなりかねない。相手を知り理解するということも「理解させる」でもなく「理解する」でもなく「理解させる」でもなく、互いにあるようです。誰に対しても、そしていろいろなと円滑になるでしょう。

住職 轟 紀久

訃報

当山護持会長、萩原昭朗様が昨年十二月十九日永眠されました。(享年八十四歳) 平成十三年一月より当山責任役員に就任して頂きました。ここに生前のご厚誼に深く感謝いたします。ともに謹んでご冥福をお祈り致します。つきましては葬儀告別式(萩原家と長野原町の合同葬)を左記日程にて執り行いますので合わせてお知らせ申し上げます。

告別式 一月十六日(土) 午後一時より
喪主 若人の館(町営体育館)
萩原宗仁(長男)

本年もよろしくお願ひ申し上げます

- (総代) 副会長 櫻井芳樹 田村 守
書記 長谷川誠 黒岩 元
会計 山口次夫 永井芳司
監事 野口敏幸 櫻井輝久 宮崎 透
- (世話人) 長野原 市川儀一 黒岩範一 黒岩保男
宮崎広保 山口喜正 湯本定由
山崎敏男 長谷川浩一
- 大津 浅見良雄 市村真 小林喜一郎
櫻井敏雄 塩野英介 湯本茂
吉澤功
- 羽根尾 黒岩進 櫻井守夫 山口義秋
与喜屋 萩原富夫
横壁 金子茂雄
林 小林寛 篠原憲一 篠原忠秋
川原湯・川原畑 豊田清
北軽井沢 青木博文 井上けさ子
小林一雄 清水忠雄 岩田紀重
宮田満 吉田昇 神戸久利

平成28年年間予定

1月2日	大般若祈禱会	4月8日	釈尊降誕会(花祭り)
1月4日~7日	年頭のご挨拶廻り	5月下旬	梅花流全国大会
1月18日	初観音梅花流新年会	6月中	第4回護持会総会
2月3日	節分会	8月5日	天明供養祭
2月15日	釈尊涅槃会	8月14日	大施食会
2月26日	教区護持会総会	9月20日~26日	秋彼岸
2月下旬	梅花流上級者検定	10月10日(祝)	第8回ゴルフコンペ
3月3日~4日	梅花流一泊研修	10月上旬	忠霊塔供養祭
3月初旬	梅花流宗務所検定	11月予定	梅花流群馬県大会
3月18日~24日	春彼岸	12月8日	釈尊成道会
4月3日	大般若会	12月31日	除夜の鐘

平成28年 厄年早見表

	前厄	本厄	後厄
女19歳の厄	17歳 (1999生)	18歳 (1998生)	19歳 (1997生)
男25歳の厄	23歳 (1993生)	24歳 (1992生)	25歳 (1991生)
女33歳の厄	31歳 (1985生)	32歳 (1984生)	33歳 (1983生)
女37歳の厄		36歳 (1980生)	
男42歳の厄	40歳 (1976生)	41歳 (1975生)	42歳 (1974生)
男女61歳の厄	59歳 (1957生)	60歳 (1956生)	61歳 (1955生)
幼児4歳の厄	2歳 (2014生)	3歳 (2013生)	4歳 (2012生)

主な催しのご案内（後期）



① 八月五日、天明の供養祭がございました。当山参道には、天明三年（一七八三年）浅間山大噴火で亡くなった方の供養碑と死者を弔う地蔵があります。天明三年の浅間山噴火は同年五月八日、八月四日に大噴火火砕流が発生し、八月五日午前一時頃土石流による大災害がありました。この長野原の地は二一〇名の犠牲者を出しました。旧鎌原村四八三名に次ぐ被害です。毎年、多くの犠牲者を出した八月五日に供養をしております。

② 八月七日、草津町東殿塚区の皆様が親子坐禅にいられました。坐禅は全く初めてとの事でしたが、簡単な説明の後、二〇分の坐禅を体験していただきました。

③ 八月十四日、大施食会の法要が厳修されました。法要前にヴァイオリン・ピアニストをお呼びしてコンサートが行われました。クラシックや日本の名曲を披露していただきました。

④ 今年の大施食会の法要は年回に正當する約二百名の檀信徒の皆様にお集まりいただき、お焼香して頂きました。

⑤ 一〇月一日 雲林寺本堂で西吾妻ふるさと講座がございました。二班に分かれ、坐禅、写経を学んでいただきました。写真は開校式の様子です。

⑥ 一〇月二日は忠霊塔供養でした。忠霊塔は昭和十九年八月、雲林寺境内に建立され第二次世界大戦の戦没者のお骨を安置しております。遺族の方が集まり、お焼香して頂きました。



梅花流たより

第五八回梅花流群馬県大会が藤岡市みかほみらい館を会場として開催されました。開校式にあたり瑩山禅師の弟子であり曹洞宗の発展の基礎を築かれた大本山總持寺二祖峨山禅師六五〇回大遠忌法要の御正當にあたり峨山様のご遺徳をお偲び致しました。

また本年は上野村御巢鷹山に日航機が墜落した事故の三〇年の節目となる年でもあります。開校式に併せ追善供養御和讃をお唱えしご冥福をお祈り致しました。

登壇奉詠では常林寺様、無量院様、雲林寺の三ヶ寺を代表して詠題司に篠原禮子様、詠頭司に宮崎ハナ様が選ばれました。お二人の素晴らしい先導に講員の心はひとつとなり、落ち着いた奉詠に感動致しました。

登壇奉詠終了後は清興として群馬県出身の東京芸術大学卒業生によって結成されたユニット「ムジカコンカロード」のメンバーと共にまさに「音楽の果実」が実る時間を過ごしました。

轟 美代子



講員さん募集中

雲林寺では毎月2回2時間程度ご詠歌（梅花流）の会がございます。参加費無料。ご詠歌は、ご供養の気持ちを心温まるメロディーのせて歌います。初めての方でも是非お気軽にお越しください。お待ちしております。

天蓋修復

総代である櫻井芳樹様の御好意により本堂の天蓋てんがいを修復していただきました。

この天蓋は、昭和二十六年九月に櫻井武様（芳樹様の祖父）の奥様の三回忌の菩提として御寄進頂いたものです。京都で購入されたと伺っております。

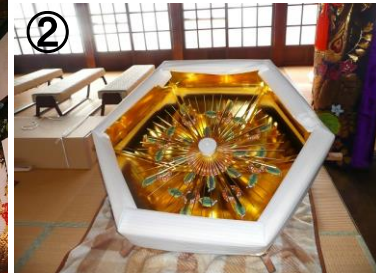
昨年七月より五ヶ月間、修復の為天蓋が外されたままでしたが、戻ってきた天蓋は一層華やかで美しく、放たれる輝きはみ仏が放たれたるお慈悲の象徴と感得させていただくことができました。

櫻井芳樹様、御先祖の皆様、ありがとうございます。

天蓋：古くはインドにおける日よけ（日傘）がその原型とされました。暑さをさけるため王様や貴人が使用することから、高貴さや豊かさの象徴であった様です。のちに、それが転じて、仏や菩薩を守り、美しく厳かに飾るための道具となりました。



① 昨年7月解体され、持ち出されました



② 12月、輝きを増して戻ってきました



③ 丁寧に組み立てられます



④ 是非皆様ご覧ください

第七回雲林寺親睦ゴルフコンペに参加して

金子宥巻

平成二十七年十月十二日体育の日、第七回雲林寺親睦ゴルフコンペが草津カントリーで開催された。昨年は欠席したので二年ぶりに参加させて頂く。ゴルフコンペは一年に数多く参加しているが、若男女参加するコンペは余り機会がない。世代交流もできる意義のあるコンペだと思ふ。

当日は紺碧の空の下月中旬晴れの特異日そのもので絶好のゴルフ日和となる。あとはスコア次第であるが・・・小生は宮崎保近さん、加部正司さん、割田三男さんとゴルフ歴豊富なシニア組に入れて頂き和気藹々の雰囲気の中、楽しくラウンドができ、三人の方に感謝である。

小生も「ゴルフバカ」の一人で数十年楽しんでるが未だ「飛ばず、のらず、入らない」の繰り返し。返しのゴルフ！しかし、ティグラウンドに立った時の口グーシヨンの爽快さは四季を通して最高の気分となる。

そして今回まあまあスコアで打ち上げとなったが雲林寺での表彰式でサプライズ！なんと優勝とは！晴天の今日であったが小生にとっては青天の霹靂であった。ダブルペリア方式が味方したとはいえ、ミラクル至福の一日となった。

毎年企画、運営頂く雲林寺の皆様へ深謝申し上げます。この意義のある親睦ゴルフコンペが益々賑やかに末永く開催されますよう祈念致します。御世話

感謝録



参道の片隅に、女人講と彫られている仏像があるのですが、何十年前から首が取れておりました。中之条町の齋木七郎石材本家、齋木三男さんが無償で修復して下さいました。ありがとうございます。

江戸時代、雲林寺には女性による信仰サークル（女人講）があり、日常生活の情報を交換する場があったようです。



成績発表	
1位	金子宥巻様
2位	唐澤明雄様
3位	小林 清様
4位	金子幸弥様
5位	櫻井明德様
6位	滝澤やよい様
7位	佐藤良平様
8位	滝澤 全様
9位	市村 真様
10位	櫻井守夫様
バスクロ小林 清様	

ゴルフコンペ寄付者芳名	
金老萬圓	萩原昭朗様
金老萬圓	山口次夫様
ホテル櫻井ベア宿泊招待券	
焼酎一〇本	櫻井芳樹様
ナイキスポーツバッグ	櫻井輝久様
コシヒカリ十キロ	吉澤建設様
アサヒビール一ケース	萩原 稔様
ラーメン二箱	長野原新聞販売所様
ラーメン一箱	スーパードイツ様
ボディソープ二本	長谷川浩一様
ベア夕食御招待券二組	
草津ナウリゾートホテル様	
キャディバッグ	
ゴルフボール	
メンズスポーツベルト	
草津カントリークラブ様	

絵心経

皆さま、絵心経をご存知でしょうか？昔、字の読めなかつた庶民のために般若心経の文言を絵で表現したのが、この絵心経です。元禄時代（約三〇〇年前）、岩手県に住む善八という男によって描かれたものが最初で、善男善女、子供達に「般若心経」の教えを広めようとして、面白くわかりやすい絵に画かれたのが始まりとされています。



ミニ知識

佛説摩訶般若波羅蜜多心經

平成二十八年

年回正當のお知らせ

御名前は施主名になります。年回例⑦：七回忌

(長野原地区)

- 長谷川誠様 ①
- 阿藤啓二様 ②
- 坂井義隆様 ③
- 原孝子様 ④
- 正美様 ⑤
- 原孝子様 ⑥
- 夫竹川永井様 ⑦
- 宮崎保子様 ⑧
- 宮崎保子様 ⑨
- 宮崎保子様 ⑩
- 宮崎保子様 ⑪
- 宮崎保子様 ⑫
- 宮崎保子様 ⑬
- 宮崎保子様 ⑭
- 宮崎保子様 ⑮
- 宮崎保子様 ⑯
- 宮崎保子様 ⑰
- 宮崎保子様 ⑱
- 宮崎保子様 ⑲
- 宮崎保子様 ⑳
- 宮崎保子様 ㉑
- 宮崎保子様 ㉒
- 宮崎保子様 ㉓
- 宮崎保子様 ㉔
- 宮崎保子様 ㉕
- 宮崎保子様 ㉖
- 宮崎保子様 ㉗
- 宮崎保子様 ㉘
- 宮崎保子様 ㉙
- 宮崎保子様 ㉚
- 宮崎保子様 ㉛
- 宮崎保子様 ㉜
- 宮崎保子様 ㉝
- 宮崎保子様 ㉞
- 宮崎保子様 ㉟
- 宮崎保子様 ㊱
- 宮崎保子様 ㊲
- 宮崎保子様 ㊳
- 宮崎保子様 ㊴
- 宮崎保子様 ㊵
- 宮崎保子様 ㊶
- 宮崎保子様 ㊷
- 宮崎保子様 ㊸
- 宮崎保子様 ㊹
- 宮崎保子様 ㊺
- 宮崎保子様 ㊻
- 宮崎保子様 ㊼
- 宮崎保子様 ㊽
- 宮崎保子様 ㊾
- 宮崎保子様 ㊿

(大津地区)

- 浅見金一郎様 ①
- 浅見金一郎様 ②
- 浅見金一郎様 ③
- 浅見金一郎様 ④
- 浅見金一郎様 ⑤
- 浅見金一郎様 ⑥
- 浅見金一郎様 ⑦
- 浅見金一郎様 ⑧
- 浅見金一郎様 ⑨
- 浅見金一郎様 ⑩
- 浅見金一郎様 ⑪
- 浅見金一郎様 ⑫
- 浅見金一郎様 ⑬
- 浅見金一郎様 ⑭
- 浅見金一郎様 ⑮
- 浅見金一郎様 ⑯
- 浅見金一郎様 ⑰
- 浅見金一郎様 ⑱
- 浅見金一郎様 ⑲
- 浅見金一郎様 ⑳
- 浅見金一郎様 ㉑
- 浅見金一郎様 ㉒
- 浅見金一郎様 ㉓
- 浅見金一郎様 ㉔
- 浅見金一郎様 ㉕
- 浅見金一郎様 ㉖
- 浅見金一郎様 ㉗
- 浅見金一郎様 ㉘
- 浅見金一郎様 ㉙
- 浅見金一郎様 ㉚
- 浅見金一郎様 ㉛
- 浅見金一郎様 ㉜
- 浅見金一郎様 ㉝
- 浅見金一郎様 ㉞
- 浅見金一郎様 ㉟
- 浅見金一郎様 ㊱
- 浅見金一郎様 ㊲
- 浅見金一郎様 ㊳
- 浅見金一郎様 ㊴
- 浅見金一郎様 ㊵
- 浅見金一郎様 ㊶
- 浅見金一郎様 ㊷
- 浅見金一郎様 ㊸
- 浅見金一郎様 ㊹
- 浅見金一郎様 ㊺
- 浅見金一郎様 ㊻
- 浅見金一郎様 ㊼
- 浅見金一郎様 ㊽
- 浅見金一郎様 ㊾
- 浅見金一郎様 ㊿

(林地区)

- 市村勝美様 ①
- 市村勝美様 ②
- 市村勝美様 ③
- 市村勝美様 ④
- 市村勝美様 ⑤
- 市村勝美様 ⑥
- 市村勝美様 ⑦
- 市村勝美様 ⑧
- 市村勝美様 ⑨
- 市村勝美様 ⑩
- 市村勝美様 ⑪
- 市村勝美様 ⑫
- 市村勝美様 ⑬
- 市村勝美様 ⑭
- 市村勝美様 ⑮
- 市村勝美様 ⑯
- 市村勝美様 ⑰
- 市村勝美様 ⑱
- 市村勝美様 ⑲
- 市村勝美様 ⑳
- 市村勝美様 ㉑
- 市村勝美様 ㉒
- 市村勝美様 ㉓
- 市村勝美様 ㉔
- 市村勝美様 ㉕
- 市村勝美様 ㉖
- 市村勝美様 ㉗
- 市村勝美様 ㉘
- 市村勝美様 ㉙
- 市村勝美様 ㉚
- 市村勝美様 ㉛
- 市村勝美様 ㉜
- 市村勝美様 ㉝
- 市村勝美様 ㉞
- 市村勝美様 ㉟
- 市村勝美様 ㊱
- 市村勝美様 ㊲
- 市村勝美様 ㊳
- 市村勝美様 ㊴
- 市村勝美様 ㊵
- 市村勝美様 ㊶
- 市村勝美様 ㊷
- 市村勝美様 ㊸
- 市村勝美様 ㊹
- 市村勝美様 ㊺
- 市村勝美様 ㊻
- 市村勝美様 ㊼
- 市村勝美様 ㊽
- 市村勝美様 ㊾
- 市村勝美様 ㊿

(与喜屋 横壁地区)

- 浅見健二様 ①
- 浅見健二様 ②
- 浅見健二様 ③
- 浅見健二様 ④
- 浅見健二様 ⑤
- 浅見健二様 ⑥
- 浅見健二様 ⑦
- 浅見健二様 ⑧
- 浅見健二様 ⑨
- 浅見健二様 ⑩
- 浅見健二様 ⑪
- 浅見健二様 ⑫
- 浅見健二様 ⑬
- 浅見健二様 ⑭
- 浅見健二様 ⑮
- 浅見健二様 ⑯
- 浅見健二様 ⑰
- 浅見健二様 ⑱
- 浅見健二様 ⑲
- 浅見健二様 ⑳
- 浅見健二様 ㉑
- 浅見健二様 ㉒
- 浅見健二様 ㉓
- 浅見健二様 ㉔
- 浅見健二様 ㉕
- 浅見健二様 ㉖
- 浅見健二様 ㉗
- 浅見健二様 ㉘
- 浅見健二様 ㉙
- 浅見健二様 ㉚
- 浅見健二様 ㉛
- 浅見健二様 ㉜
- 浅見健二様 ㉝
- 浅見健二様 ㉞
- 浅見健二様 ㉟
- 浅見健二様 ㊱
- 浅見健二様 ㊲
- 浅見健二様 ㊳
- 浅見健二様 ㊴
- 浅見健二様 ㊵
- 浅見健二様 ㊶
- 浅見健二様 ㊷
- 浅見健二様 ㊸
- 浅見健二様 ㊹
- 浅見健二様 ㊺
- 浅見健二様 ㊻
- 浅見健二様 ㊼
- 浅見健二様 ㊽
- 浅見健二様 ㊾
- 浅見健二様 ㊿

(北軽井沢地区)

- 井上和彦様 ①
- 池上義雄様 ②
- 石田秀隆様 ③
- 石田隆林様 ④
- 石田隆林様 ⑤
- 石田隆林様 ⑥
- 石田隆林様 ⑦
- 石田隆林様 ⑧
- 石田隆林様 ⑨
- 石田隆林様 ⑩
- 石田隆林様 ⑪
- 石田隆林様 ⑫
- 石田隆林様 ⑬
- 石田隆林様 ⑭
- 石田隆林様 ⑮
- 石田隆林様 ⑯
- 石田隆林様 ⑰
- 石田隆林様 ⑱
- 石田隆林様 ⑲
- 石田隆林様 ⑳
- 石田隆林様 ㉑
- 石田隆林様 ㉒
- 石田隆林様 ㉓
- 石田隆林様 ㉔
- 石田隆林様 ㉕
- 石田隆林様 ㉖
- 石田隆林様 ㉗
- 石田隆林様 ㉘
- 石田隆林様 ㉙
- 石田隆林様 ㉚
- 石田隆林様 ㉛
- 石田隆林様 ㉜
- 石田隆林様 ㉝
- 石田隆林様 ㉞
- 石田隆林様 ㉟
- 石田隆林様 ㊱
- 石田隆林様 ㊲
- 石田隆林様 ㊳
- 石田隆林様 ㊴
- 石田隆林様 ㊵
- 石田隆林様 ㊶
- 石田隆林様 ㊷
- 石田隆林様 ㊸
- 石田隆林様 ㊹
- 石田隆林様 ㊺
- 石田隆林様 ㊻
- 石田隆林様 ㊼
- 石田隆林様 ㊽
- 石田隆林様 ㊾
- 石田隆林様 ㊿

(羽根尾 古森地区)

- 唐沢登喜夫様 ①
- 武井素彦様 ②
- 秋山彦山様 ③
- 秋山彦山様 ④
- 秋山彦山様 ⑤
- 秋山彦山様 ⑥
- 秋山彦山様 ⑦
- 秋山彦山様 ⑧
- 秋山彦山様 ⑨
- 秋山彦山様 ⑩
- 秋山彦山様 ⑪
- 秋山彦山様 ⑫
- 秋山彦山様 ⑬
- 秋山彦山様 ⑭
- 秋山彦山様 ⑮
- 秋山彦山様 ⑯
- 秋山彦山様 ⑰
- 秋山彦山様 ⑱
- 秋山彦山様 ⑲
- 秋山彦山様 ⑳
- 秋山彦山様 ㉑
- 秋山彦山様 ㉒
- 秋山彦山様 ㉓
- 秋山彦山様 ㉔
- 秋山彦山様 ㉕
- 秋山彦山様 ㉖
- 秋山彦山様 ㉗
- 秋山彦山様 ㉘
- 秋山彦山様 ㉙
- 秋山彦山様 ㉚
- 秋山彦山様 ㉛
- 秋山彦山様 ㉜
- 秋山彦山様 ㉝
- 秋山彦山様 ㉞
- 秋山彦山様 ㉟
- 秋山彦山様 ㊱
- 秋山彦山様 ㊲
- 秋山彦山様 ㊳
- 秋山彦山様 ㊴
- 秋山彦山様 ㊵
- 秋山彦山様 ㊶
- 秋山彦山様 ㊷
- 秋山彦山様 ㊸
- 秋山彦山様 ㊹
- 秋山彦山様 ㊺
- 秋山彦山様 ㊻
- 秋山彦山様 ㊼
- 秋山彦山様 ㊽
- 秋山彦山様 ㊾
- 秋山彦山様 ㊿

(川原湯 川原畑)

- 野口美恵子様 ①
- 野口美恵子様 ②
- 野口美恵子様 ③
- 野口美恵子様 ④
- 野口美恵子様 ⑤
- 野口美恵子様 ⑥
- 野口美恵子様 ⑦
- 野口美恵子様 ⑧
- 野口美恵子様 ⑨
- 野口美恵子様 ⑩
- 野口美恵子様 ⑪
- 野口美恵子様 ⑫
- 野口美恵子様 ⑬
- 野口美恵子様 ⑭
- 野口美恵子様 ⑮
- 野口美恵子様 ⑯
- 野口美恵子様 ⑰
- 野口美恵子様 ⑱
- 野口美恵子様 ⑲
- 野口美恵子様 ⑳
- 野口美恵子様 ㉑
- 野口美恵子様 ㉒
- 野口美恵子様 ㉓
- 野口美恵子様 ㉔
- 野口美恵子様 ㉕
- 野口美恵子様 ㉖
- 野口美恵子様 ㉗
- 野口美恵子様 ㉘
- 野口美恵子様 ㉙
- 野口美恵子様 ㉚
- 野口美恵子様 ㉛
- 野口美恵子様 ㉜
- 野口美恵子様 ㉝
- 野口美恵子様 ㉞
- 野口美恵子様 ㉟
- 野口美恵子様 ㊱
- 野口美恵子様 ㊲
- 野口美恵子様 ㊳
- 野口美恵子様 ㊴
- 野口美恵子様 ㊵
- 野口美恵子様 ㊶
- 野口美恵子様 ㊷
- 野口美恵子様 ㊸
- 野口美恵子様 ㊹
- 野口美恵子様 ㊺
- 野口美恵子様 ㊻
- 野口美恵子様 ㊼
- 野口美恵子様 ㊽
- 野口美恵子様 ㊾
- 野口美恵子様 ㊿

(応桑 嬭恋)

- 井口廣様 ①
- 井口廣様 ②
- 井口廣様 ③
- 井口廣様 ④
- 井口廣様 ⑤
- 井口廣様 ⑥
- 井口廣様 ⑦
- 井口廣様 ⑧
- 井口廣様 ⑨
- 井口廣様 ⑩
- 井口廣様 ⑪
- 井口廣様 ⑫
- 井口廣様 ⑬
- 井口廣様 ⑭
- 井口廣様 ⑮
- 井口廣様 ⑯
- 井口廣様 ⑰
- 井口廣様 ⑱
- 井口廣様 ⑲
- 井口廣様 ⑳
- 井口廣様 ㉑
- 井口廣様 ㉒
- 井口廣様 ㉓
- 井口廣様 ㉔
- 井口廣様 ㉕
- 井口廣様 ㉖
- 井口廣様 ㉗
- 井口廣様 ㉘
- 井口廣様 ㉙
- 井口廣様 ㉚
- 井口廣様 ㉛
- 井口廣様 ㉜
- 井口廣様 ㉝
- 井口廣様 ㉞
- 井口廣様 ㉟
- 井口廣様 ㊱
- 井口廣様 ㊲
- 井口廣様 ㊳
- 井口廣様 ㊴
- 井口廣様 ㊵
- 井口廣様 ㊶
- 井口廣様 ㊷
- 井口廣様 ㊸
- 井口廣様 ㊹
- 井口廣様 ㊺
- 井口廣様 ㊻
- 井口廣様 ㊼
- 井口廣様 ㊽
- 井口廣様 ㊾
- 井口廣様 ㊿

(中之条町 東吾妻町 草津町)

- 有馬ちず子様 ①
- 有馬ちず子様 ②
- 有馬ちず子様 ③
- 有馬ちず子様 ④
- 有馬ちず子様 ⑤
- 有馬ちず子様 ⑥
- 有馬ちず子様 ⑦
- 有馬ちず子様 ⑧
- 有馬ちず子様 ⑨
- 有馬ちず子様 ⑩
- 有馬ちず子様 ⑪
- 有馬ちず子様 ⑫
- 有馬ちず子様 ⑬
- 有馬ちず子様 ⑭
- 有馬ちず子様 ⑮
- 有馬ちず子様 ⑯
- 有馬ちず子様 ⑰
- 有馬ちず子様 ⑱
- 有馬ちず子様 ⑲
- 有馬ちず子様 ⑳
- 有馬ちず子様 ㉑
- 有馬ちず子様 ㉒
- 有馬ちず子様 ㉓
- 有馬ちず子様 ㉔
- 有馬ちず子様 ㉕
- 有馬ちず子様 ㉖
- 有馬ちず子様 ㉗
- 有馬ちず子様 ㉘
- 有馬ちず子様 ㉙
- 有馬ちず子様 ㉚
- 有馬ちず子様 ㉛
- 有馬ちず子様 ㉜
- 有馬ちず子様 ㉝
- 有馬ちず子様 ㉞
- 有馬ちず子様 ㉟
- 有馬ちず子様 ㊱
- 有馬ちず子様 ㊲
- 有馬ちず子様 ㊳
- 有馬ちず子様 ㊴
- 有馬ちず子様 ㊵
- 有馬ちず子様 ㊶
- 有馬ちず子様 ㊷
- 有馬ちず子様 ㊸
- 有馬ちず子様 ㊹
- 有馬ちず子様 ㊺
- 有馬ちず子様 ㊻
- 有馬ちず子様 ㊼
- 有馬ちず子様 ㊽
- 有馬ちず子様 ㊾
- 有馬ちず子様 ㊿

(群馬県内)

- 唐澤満寿男様 ①
- 唐澤満寿男様 ②
- 唐澤満寿男様 ③
- 唐澤満寿男様 ④
- 唐澤満寿男様 ⑤
- 唐澤満寿男様 ⑥
- 唐澤満寿男様 ⑦
- 唐澤満寿男様 ⑧
- 唐澤満寿男様 ⑨
- 唐澤満寿男様 ⑩
- 唐澤満寿男様 ⑪
- 唐澤満寿男様 ⑫
- 唐澤満寿男様 ⑬
- 唐澤満寿男様 ⑭
- 唐澤満寿男様 ⑮
- 唐澤満寿男様 ⑯
- 唐澤満寿男様 ⑰
- 唐澤満寿男様 ⑱
- 唐澤満寿男様 ⑲
- 唐澤満寿男様 ⑳
- 唐澤満寿男様 ㉑
- 唐澤満寿男様 ㉒
- 唐澤満寿男様 ㉓
- 唐澤満寿男様 ㉔
- 唐澤満寿男様 ㉕
- 唐澤満寿男様 ㉖
- 唐澤満寿男様 ㉗
- 唐澤満寿男様 ㉘
- 唐澤満寿男様 ㉙
- 唐澤満寿男様 ㉚
- 唐澤満寿男様 ㉛
- 唐澤満寿男様 ㉜
- 唐澤満寿男様 ㉝
- 唐澤満寿男様 ㉞
- 唐澤満寿男様 ㉟
- 唐澤満寿男様 ㊱
- 唐澤満寿男様 ㊲
- 唐澤満寿男様 ㊳
- 唐澤満寿男様 ㊴
- 唐澤満寿男様 ㊵
- 唐澤満寿男様 ㊶
- 唐澤満寿男様 ㊷
- 唐澤満寿男様 ㊸
- 唐澤満寿男様 ㊹
- 唐澤満寿男様 ㊺
- 唐澤満寿男様 ㊻
- 唐澤満寿男様 ㊼
- 唐澤満寿男様 ㊽
- 唐澤満寿男様 ㊾
- 唐澤満寿男様 ㊿

(群馬県外)

- 市村菊男様 ①
- 市村菊男様 ②
- 市村菊男様 ③
- 市村菊男様 ④
- 市村菊男様 ⑤
- 市村菊男様 ⑥
- 市村菊男様 ⑦
- 市村菊男様 ⑧
- 市村菊男様 ⑨
- 市村菊男様 ⑩
- 市村菊男様 ⑪
- 市村菊男様 ⑫
- 市村菊男様 ⑬
- 市村菊男様 ⑭
- 市村菊男様 ⑮
- 市村菊男様 ⑯
- 市村菊男様 ⑰
- 市村菊男様 ⑱
- 市村菊男様 ⑲
- 市村菊男様 ⑳
- 市村菊男様 ㉑
- 市村菊男様 ㉒
- 市村菊男様 ㉓
- 市村菊男様 ㉔
- 市村菊男様 ㉕
- 市村菊男様 ㉖
- 市村菊男様 ㉗
- 市村菊男様 ㉘
- 市村菊男様 ㉙
- 市村菊男様 ㉚
- 市村菊男様 ㉛
- 市村菊男様 ㉜
- 市村菊男様 ㉝
- 市村菊男様 ㉞
- 市村菊男様 ㉟
- 市村菊男様 ㊱
- 市村菊男様 ㊲
- 市村菊男様 ㊳
- 市村菊男様 ㊴
- 市村菊男様 ㊵
- 市村菊男様 ㊶
- 市村菊男様 ㊷
- 市村菊男様 ㊸
- 市村菊男様 ㊹
- 市村菊男様 ㊺
- 市村菊男様 ㊻
- 市村菊男様 ㊼
- 市村菊男様 ㊽
- 市村菊男様 ㊾
- 市村菊男様 ㊿

年回	死去年	平成二十八年 年回早見表
一周忌	平成二十七年	二〇〇五年
三回忌	平成二十六年	二〇〇四年
七回忌	平成二十五年	二〇〇三年
十三回忌	平成二十四年	二〇〇二年
十七回忌	平成二十三年	二〇〇一年
二十三回忌	平成二十二年	二〇〇〇年
二十七回忌	平成二十一年	一九九九年
三十三回忌	平成二十年	一九九八年
三十七回忌	平成十九年	一九九七年
四十三回忌	平成十八年	一九九六年
四十七回忌	平成十七年	一九九五年
五十三回忌	平成十六年	一九九四年
五十七回忌	平成十五年	一九九三年
六十三回忌	平成十四年	一九九二年
六十七回忌	平成十三年	一九九一年
七十三回忌	平成十二年	一九九〇年
七十七回忌	平成十一年	一九八九年
八十三回忌	平成十年	一九八八年
八十七回忌	平成九年	一九八七年
九十三回忌	平成八年	一九八六年
九十七回忌	平成七年	一九八五年
一〇三回忌	平成六年	一九八四年
一〇七回忌	平成五年	一九八三年
一一三回忌	平成四年	一九八二年
一一七回忌	平成三年	一九八一年
一二三回忌	平成二年	一九八〇年
一二七回忌	平成元年	一九七九年
一三三回忌	昭和五十九年	一九七四年
一三七回忌	昭和五十八年	一九七三年
一四三回忌	昭和五十七年	一九七二年
一四七回忌	昭和五十六年	一九七一年
一五三回忌	昭和五十五年	一九七〇年
一五七回忌	昭和五十四年	一九六九年
一六三回忌	昭和五十二年	一九六七年
一六七回忌	昭和五十一年	一九六六年

編集後記

皆様はレンコンはお好きでしょうか？
私はスーパードアへ行くと必ず手にとつてしまします。普段何気なく食しているレンコンが蓮の根であるのを知っているはずなのに、蓮とは全然別のもののように思えてしまうのは蓮が仏教的なモチーフだからでしょうか？
蓮は泥水が濃ければ濃いほど、大輪の花を咲かせ、きれいな水では小さな花しか咲かせないようです。
泥水は私たちのいる世界に置き換えること、それを否定するのではなく、必要なものとして受け止めることができたら、心を豊かにし、仏の智慧でもって生きることができるとしよう。
今年から一歩、今日から一歩、今から一歩。そうして歩いて行きた先にいつかきれいな蓮の花が咲きますように。
本年も皆様のご多幸を祈念致します。

副住職
轟 省吾

